



ねっとわーく広報

第 11 号



春爛漫の候、構成員の皆様におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

今年は前年度の大寒波から一転して温暖な気候が続き、作物の成長にも大きく影響が出ております。そのような中、5 月には新元号を迎えることとなりますが、当社では一足早く新入社員を迎え、TMR 製造事業の開始と合わせ新体制の構築に励む所存でございます。花冷えのする日もありますので、風邪など召されぬよう、どうぞお健やかに過ごしてください。

ネットワーク大津(株) 1、2、3 月の主な行事

1/7	仕事始め 窪田阿蘇神社にて初詣祈祷式	2/22	上期監査
1/30	スマート農業加速化実証プロジェクト応募完了日	3/4	平成 31 年度水稻農作業委託申込書配布
2/1	確定申告添付証明書(源泉徴収票) 配布	3/4	平成 31 年度水稻稲わら堆肥調査書配布
2/20	麦踏みフェスティバル(圃場が悪条件だった為中止)	3/29	TMR センター完成

定例取締役会：主な内容について

1/7 : 自給飼料活用型 TMR 製造事業について、施設の工事がスケジュール通り順調に進行していること、機械搬入も含めた全作業行程が 3 月末に完了し、竣工式を予定していることを報告致しました。

1/28 : (臨時) スマート農業加速化実証プロジェクトへの応募に伴い、大津町農政課、熊本県農業研究センターより、提出する実施課題提案書の内容説明が行われた後、予算や事業内容について協議致しました。協議の結果、出席取締役全員賛成で承認、可決された為、後日(1/30)応募致しました。

2/4 : 31 年集落機械倉庫地代家賃について、機械班会議を行った結果、各種機械 1 台に対しての一律料金で地代家賃を設定し、地代家賃・固定資産税・水道光熱費等の諸経費を全て地代家賃に含めた支払明細表(案)を提出し、協議致しました。協議の結果、出席取締役全員賛成で承認、可決されました。

農地賃借契約(利用権設定農地)の期限満了について、労務班会議を行い、農地中間管理機構を通して農地賃借契約を交わす事になりました。今後、まずは取締役へ理解して頂く必要があることを報告し、契約を進めるにあたり大津町農政課集積担当者より、勉強会を計画しております。

3/4 : 自給飼料活用型 TMR 製造事業の販売価格等の設定について益田主任より報告が行われ、資料を基に販売製品単価と飼料の名称について協議致しました。協議の結果、販売製品単価を 30 円/kg(税込・配送料込)とし、飼料の名称は「水の恵み TMR」として出席取締役全員賛成で承認、可決されました。

水稻育苗について、今年の育苗注文のうち、夢あおば 5,000 箱を(株)熊本野菜育苗センター(旧名：竹内園芸)に委託することを報告致しました。委託した苗の引取り方法等を、現在検討しております。

TMR 製造事業に向けた動き

1/22 : 畜産農家に向けた TMR 勉強会 1/28 : 庄原市 TMR センター(広島)へ視察研修

1/31 : 平成 30 年度全国コントラクター等情報連絡会議出席 2/25 : JA 菊池副組合長へ報告

3/4 : TMR 給仕機試用実証 3/19 : 施設施主検査 3/25 : JA 菊池本所にて勉強会

TMRセンター完成



施設名称：TMR センター

昨年の10月23日に着工開始したTMR製造施設ですが、3月29日に施設への機械搬入も含めた全工程が無事完了し、4月から機械設備の試運転を開始いたします。また、販売にあたって商品名も決まり、繁殖用が「水の恵みTMR1号」、肥育前期用は「水の恵みTMR2号」となりま

した。今後、機械の調整も兼ねて試供品の製造を行い、6月頃より正規品の製造を開始、7月に販売を予定しております。また、TMR製造事業に合わせ、社員4名がフォークリフト及び、ホイールローダが含まれる車両建設機械(整地等)の運転技能講習を受け、無事修了証を頂きました。

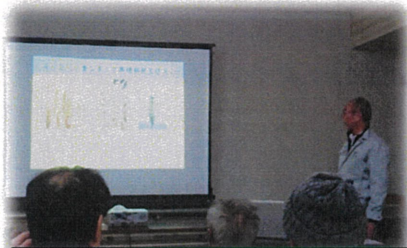
今後、TMR関連の作業現場において、トラクターやコンバインに代わり運転する主な作業機械となりますので、安全意識を高めこれからの作業に努めて参ります。



暖冬と麦の管理作業

比較的温暖な気候で新年を迎えた本年は、麦の生育が昨年と比べ早く、麦踏み作業や除草剤散布作業に大きく影響を与えました。特に、麦踏み作業においては踏みタイミングを逃さないよう、作業期間を早める必要がありました。そのような中、管理機中心で麦踏みを行っていた弊社において、ついにトラクター専用の麦踏みローラーを導入いたしました。管理機と比べ踏み残しが出づらく、作業効率向上に繋がりました。また、4月に入り

赤かび防除も開始されます。赤かび病の混入は規格外となりますので、適期防除を必ず実施するようお願い致します。麦踏み等のタイミングに関しては、毎年行われる麦の栽培管理講習会にて質問等を行い、参考にしております。



1/31に参加した講習会の様子

畦塗り作業

2月初旬、麦踏み作業の2回目を開始したと同時に、並行して畦塗り作業も行っていました。例年では田植えシーズンに合わせ行っていた作業ですが、年々増加する委託に対処すべく、作業条件が整いやすい

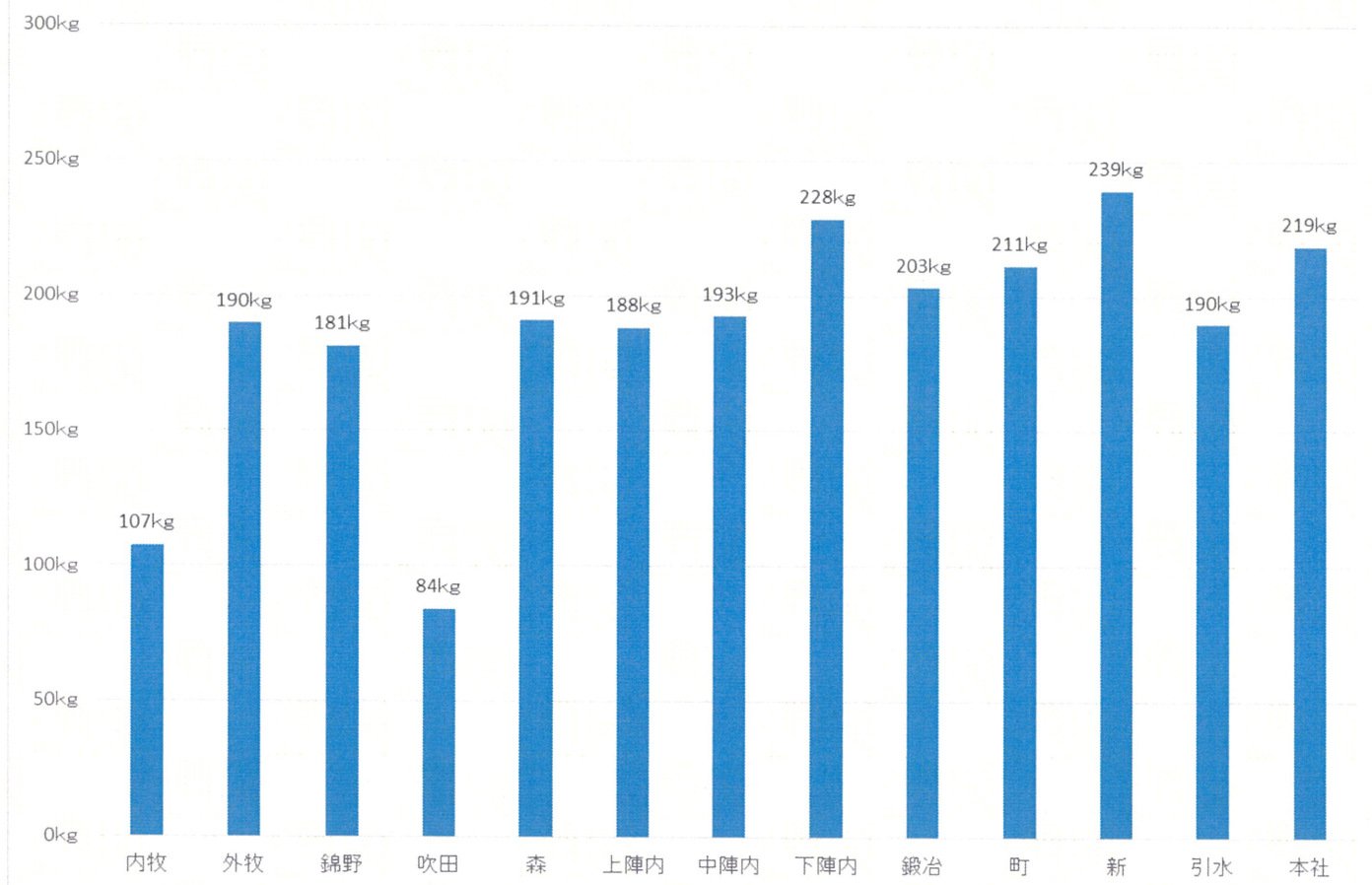


2月～3月に作業量を増やす方針を取りました。結果、該期間において前年度より倍近い委託件数の畦塗りを行い、課題解決に向け、作業効率の向上に努めました。

写真は、新集落の岩下取締役より畦塗りの指導を受けている様子。今回の作業から、本社では初経験となるリターン畦塗り機を導入し、作業に取り組みました。



平成30年産 大豆 10a当たり収量



平成30年産 大豆

	大粒1等	大粒2等	大粒3等	中粒2等	中粒3等	小粒3等	小粒合格	計	作付面積	10a当たり
内牧	596kg	163kg	210kg	169kg	38kg	25kg	6kg	1,207kg	11,240㎡	107kg
外牧	8,622kg	2,358kg	3,022kg	2,453kg	536kg	376kg	77kg	17,444kg	92,000㎡	190kg
錦野	11,907kg	3,257kg	4,173kg	3,388kg	740kg	519kg	105kg	24,089kg	132,992㎡	181kg
吹田	1,205kg	329kg	422kg	343kg	75kg	52kg	11kg	2,437kg	29,046㎡	84kg
森	10,114kg	2,766kg	3,545kg	2,879kg	628kg	441kg	89kg	20,462kg	107,204㎡	191kg
上陣内	15,674kg	4,287kg	5,494kg	4,461kg	974kg	683kg	139kg	31,712kg	168,400㎡	188kg
中陣内	7,105kg	1,944kg	2,490kg	2,022kg	441kg	310kg	63kg	14,375kg	74,673㎡	193kg
下陣内	5,551kg	1,518kg	1,945kg	1,580kg	345kg	242kg	49kg	11,230kg	49,156㎡	228kg
鍛冶	6,260kg	1,712kg	2,193kg	1,782kg	389kg	272kg	56kg	12,664kg	62,320㎡	203kg
町	14,587kg	3,991kg	5,113kg	4,151kg	906kg	636kg	129kg	29,513kg	139,775㎡	211kg
新	1,332kg	365kg	467kg	379kg	82kg	59kg	11kg	2,695kg	11,270㎡	239kg
引水	17,039kg	4,661kg	5,971kg	4,850kg	1,058kg	742kg	151kg	34,472kg	181,785㎡	190kg
本社	10,400kg	2,845kg	3,645kg	2,960kg	646kg	453kg	92kg	21,041kg	96,230㎡	219kg
計	110,392kg	30,196kg	38,690kg	31,417kg	6,858kg	4,810kg	978kg	223,341kg	1,156,091㎡	193kg



新入社員紹介（復帰含む）

TMR 製造事業の開始に合わせ、熊本県立農業大学校から採用内定しておりました、吉田海都を 4 月 1 日付で短大卒新規採用致しました。加えて今月から陶山明梨も、事務方の戦線へ復帰いたします。新顔も含め、今後の活躍にご期待ください。



氏名：吉田 海都

年齢：(20)

趣味：ドライフルーツを食べること
ひとこと：農大を卒業して慣れない事が多いと思いますが、よろしくお願いします。

スマート農業採択結果

1 月 30 日に応募した、スマート農業加速化実証プロジェクトの審査結果が 3 月 20 日に発表されました。今回、当社含むプロジェクトチームは不採択となる、非常に残念な結果となりました。今後は審査に通った他案件との比較等を行い、次に繋げる意味でも日々精進してまいります。

作付けの団地加算について

前号でもお伝えした、飼料用米・大豆の産地交付金団地助成（町）において、作付けで団地加算に該当する集落と集落の境目圃場を調査いたしました。調査した結果、外牧・森・中陣内集落に該当圃場が見つかり、各集落取締役へ相談後、作付けを変更して頂きました。以前に比べ、かなりまとまった団地化が行えるようになりましたが、作業面からまだまだ集積することが可能だと感じております。今後も構成員皆様のご協力の下、積極的に団地化を推進して参ります。※前号で団地化の条件が 2 ha 以上に変更されるとお伝えしましたが、平成 31 年度（2019 年）産は条件が緩和され 1.5 ha 以上に変更となりました。

昨年 TMR センターの起工式でお世話になった、窪田阿蘇神社にて初詣、祈祷式を行いました。



チューリップが綺麗に花開き、お客様をお迎えしております。

平成

今後の予定

4 月中旬 作業委託管理費の支払い(大豆精算)
4 月中旬 オペレーター研修会
4 月中旬 赤カビ防除開始
4/15 試作 TMR 製造開始予定
5/9 TMR 施設落成式
5 月上旬 平成 31 年産大豆農作業委託申込書配布

毎月 第 1 月曜日 定例取締役会

5 月上旬 平成 31 年分作業員オペレーター登録書の配布
5 月中旬 作業委託管理費の支払い(産地資金精算)
5 月下旬 大麦刈取り開始予定
5 月下旬 水稻育苗播種作業
6 月上旬 小麦刈取り開始予定
6 月下旬 田植え開始予定 園児・児童参加による田植え体験

[お問い合わせ先] ネットワーク大津株式会社 熊本県菊池郡大津町陣内 427

TEL 096-285-4080 FAX 096-285-4909

HP <http://www.network-ozu.com>

発行責任者：齊藤洋征

広報責任者：國武誠司・右田哲章

